

## 子どもと大人と一緒に滋賀の未来を考える「こどなBASE」始動！ 10月25日(水)から企業の登録を受け付けます

滋賀県では、県内企業の持続可能な社会づくりへの取組のサポートと、次代を担う子どもたちが未来へ夢を描ける多様な体験機会の創出を図るため、企業と子どもたちを見守る現場のマッチングやコーディネートを行う「こどなBASE」事業を立ち上げます。

この取組への参画を希望される企業の登録を令和5年10月25日(水)から開始します。

### 「こどなBASE」とは

- 企業が解決したい社会課題について、「こどなBASE」事務局のサポートを得ながら子ども向けの体験プログラム(出前講座、オンライン工場見学等)をつくり、放課後児童クラブ、子ども食堂等の子どもたちを見守る現場を対象に提供する仕組みです。
- 企業にとっては、子どもたちに自社の仕事を知ってもらうことや将来に向けた課題解決のヒントを得ることにつながり、子どもにとっては、これまで関わるきっかけがなかった企業が提供する体験プログラムに参加できたり、機会が増えたりするメリットがあります。

#### 事業スキーム

体験プログラムの開発・実施に向けて、事務局が登録企業に対して必要な支援を行います。

体験プログラムの実施により、  
子どもに持続可能な滋賀を支える仕事を伝える

サステナブルな  
取り組みを  
推進する企業



こどなBASE

子ども×大人でつくる、滋賀の未来。

子どもたちを  
見守る現場



子ども・次世代の価値観との出会いによる  
サステナブルマインドの醸成

「こどな」は「こども」と「おとな」を組み合わせた造語で、「こどなBASE」には、大人が子どもに体験を提供し、大人は子どもから気づきを得て、共に持続可能な滋賀の実現に向けて進んで行くための拠点となるという意味を込めています。

## 企業の参加（登録）方法

- 令和5年10月25日（水） 13時から受付開始
- 以下のURL または二次元コードにアクセスいただき、登録フォームからお申込みいただけます。（登録無料）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/sdgs/kodonabase.html>



## 登録後の流れ

- ① 「こどなBASE」事務局へ体験プログラムに関する個別相談をする。
- ② 「こどなBASE」事務局による支援を受ける。  
（体験プログラムの企画、現場選定・実施調整、運営サポートなど）
- ③ 企業が体験プログラムを提供し、子どもたちがプログラムを体験する。

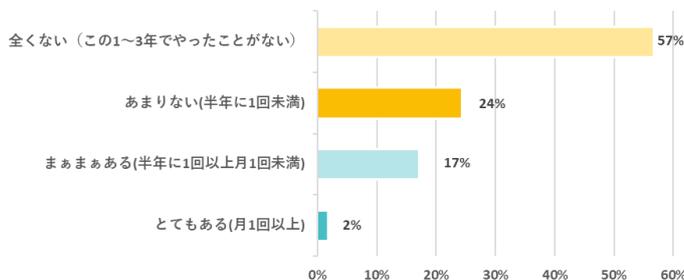
## 今後の予定

- 令和5年10月25日（水）～ 企業の登録を開始、体験プログラムの相談・調整
- 令和5年11月13日（月） 企業向けオンライン説明会（後日資料提供）

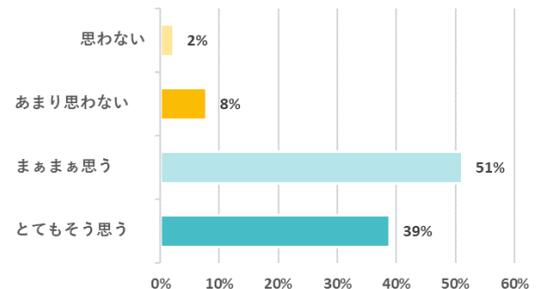
## 参考資料

- 放課後児童クラブへのアンケート結果では、地域企業による体験プログラムのニーズがある一方、地域企業とのつながりや企画する余裕がないこと等の課題が見て取れます。
- 「こどなBASE」が滋賀県内の企業と子どもたちを見守る現場をつなぎ、体験プログラムの実施サポートを行うことで、子どもに新たな体験の機会を届けることができます。

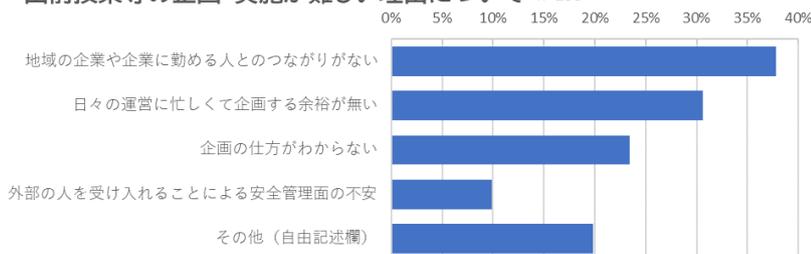
地域企業による出前授業等を企画・実施する頻度について n=111



出前授業等を（より多く）企画・実施したいと思いますか。 n=90



出前授業等の企画・実施が難しい理由について n=135



※令和5年9月21日県主催  
「令和5年度放課後児童クラブ  
における施設長研修」参加者アンケートより